

# カラッポのおうち

長瀬 やなせ  
「カラッポのおうち」  
の会 会報

2015年  
10月18日(日)  
号外

## 第3回総会&学習会 12/13(日)に、ご出席を!

「カラッポの会」は第3回目の総会を12月13日(日)午後からひらきます。場所は第1回、2回と同じ With You さいたま(埼玉県男女共同参画推進センター)視聴覚室(JRさいたま新都心下車)。会員の皆様に年次節目の「心あわせ」へのご参加を呼びかけます。

また、総会企画学習会としてシンポジウム(『家族とコミュニティ5年目の「日常」から』)を行います。

シンポジウムには飯館村酪農家長谷川健一さん、川内村仮設住宅 NPO「昭和横丁」志田篤さん、母親支援誌「ママレボ」執筆ジャーナリスト吉田千亜さんをお迎えします。三人の



みなさんには、被災村落、お年寄り、母子の「いま」(「日常」)をお話いただきます。三人のみなさんは原発被災者の最新の事実に、きちんと(「までい」に)「みつめ」「調べ」「寄りそい」伝える語り部のみなさんです。3年前、大人として支援を誓った私たち「カラッポの会」に何ができるか?私たちの「日常」をかさね、いっしょに考えてみましょう。

恒例により会員以外、一般のご参加自由、関心を持たれるみなさんと、お誘いあわせのうえ、ぜひとも、ご出席くださいますように。(くわしくはチラシ参照)



## 「ツリークライミング」活動に助成認定



カラッポの会は、近隣 NPO 法人「こびす研究会」代表と申し合わせ、活動組織『長瀬やなせ・こびすの会』を立ち上げました。この会は「ツリークライミング」など自然体験活動をおこないます。ツリークライミングは森林体験教育として、すぐれた効果を子どもに(そして大人にも)もたらします。とても安全なスポーツですが、公認インストラクターの指導が必要。講師をお願いし用具を整えたりすると高額の費用がかかり、家族負担には無理があります。

そこで、山林所有者、地元でカヌーなどの水上スポーツを教えている方などに応援いただき、ツリークライミングなど森林・里山の体験教育活動計画をたてました。その活動計画を秩父市、横瀬町、

皆野町、長瀬町、小鹿野町と国、県、林業関係者で設立した「秩父地域森林林業活性化協議会」に審査いただいたところ「森の活人」事業として認められ、費用助成をいただけることになりました(9月決定)。

この助成により、今年中に3回、ツリークライミングを一人1000円の会費(保険料含む)で行えます。「カラッポの会」は、原発事故で外遊びに不自由している家族に広報し参加を募ります。会員の方も参加できます。

10人まで(一日5人×2回)。希望する方は事務局までご連絡ください。(くわしくはチラシ参照)

長瀬やなせ「カラッポのおうち」の会・事務局 ◆連絡電話(FAXも) 045-933-1792( 管理人 杉村長世 )

◆郵便振込口座 00250-9-136022 カラッポの会 ◆ゆう貯口座 10210-3511241 杉村葉子

◆e-mail [karapponouti@gmail.com](mailto:karapponouti@gmail.com) ◆ホームページ検索は「カラッポのおうち」で検索

※ 管理人への連絡はできるだけメールか郵便(226-0021 横浜市緑区北八朔町1842-4)にてお願いします。